

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

				課名	農業課	事業No.	163
				会計	一般会計		
事務事業名				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H27	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			地域経済活性化プログラム			
				飯田市農業振興ビジョン			
	法令・例規等						
事業目的		対象	市民、農業者				
		意図	地域ぐるみによる鳥獣被害対策、自然災害に備えたセーフティネットへの加入促進による農業経営の安定化				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	鳥獣被害対策として、個体数調整事業、防除柵等の設置補助、捕獲従事者の確保、広域的なカラス対策の呼びかけ等を行いました。また、鳥獣被害対策について専門家による講演会を実施しました。 C S F(豚熱)まん延防止を図るため、狩猟期間中についてもイノシシを報奨金の対象として捕獲を促進しました。 自然災害被害対策については、発生が予想される場合に農業情報メール等を活用して注意喚起を行うとともに、被害発生時は、生産団体等と連携して迅速かつ正確な被害状況の把握に努めました。また、自然災害に対する備えとして収入保険の掛金支援を行い、加入促進に取り組みました。		鳥獣被害対策謝礼(捕獲報奨金)				16,412
			電気牧柵等設置事業補助金				335
			狩猟免許取得等補助金				320
			飯田市鳥獣被害対策協議会・猟友会負担金				3,747
			長野県農業共済組合運営事業補助金				2,529
			災害特別援助経営資金等利子補給金				7
その他の経費				15			
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	
	野生鳥獣捕獲頭数	頭・羽	2,730	1,859			
	鳥獣対策講演会開催数	回	2	1			
	防除柵等設置支援件数	件	10	6			
	果樹共済加入農家数	戸	190	178			
	収入保険制度加入農家数	戸	40	39			
3年度決算(千円)	予算額	42,051	特定財源内訳及び補正事項				
	決算額	23,365	(国) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(10/10)				
	財源の状況	国庫支出金	915	(県) 鳥獣被害防止総合対策交付金(1/2) 5,955千円			
		県支出金	6,186	(県) 野生鳥獣総合管理対策事業補助金(1/2) 228千円			
		地方債	0	(県) 農作物等災害経営支援利子助成事業補助金(1/2) 3千円			
		その他	0				
一般財源	16,264						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	39	1	37,912	20,829	農作物鳥獣被害対策事業費
2	1	6	1	4	39	2	4,139	2,536	農作物自然災害対策事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		鳥獣被害対策実施隊と連携した個体数調整の結果は、捕獲頭数の点ではほぼ横ばいであり、特に被害が深刻なサルや鳥類(カラス、ムクドリ、ヒヨドリ)については、実施隊が行う有害鳥獣捕獲の他、個別に対策を講じていく必要があります。また、自然災害等により農作物被害の発生リスクが高まっているため、安定した農業経営を図れるよう、収入保険制度等のセーフティネットへの加入を促進していく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		サル、鳥類については、生態を理解するとともに、生息域を把握して被害対策に取り組む必要があります。自然災害被害の発生に関しては、技術対策を徹底し、被害発生を未然に防ぐことが重要となります。セーフティネットへの加入促進に関しては、制度周知や掛金支援に取り組む必要があります。							
次年度に向けての取り組み		鳥獣による農作物被害を軽減するため、個体数調整や防除柵、防鳥ネット等の設置に対する支援を行います。自然災害被害の未然防止のため、生産団体と連携し技術対策等の情報発信に取り組めます。また、収入保険制度の制度周知や掛金支援を行い、セーフティネットへの加入促進に取り組めます。							